

JGSS データダウンロードシステム (JGSSDDS)

利用ガイド 2022 年 6 月版 (2025 年 9 月 12 日改訂)

大阪商業大学 JGSS 研究センター

目次

1 アカウントの登録	1
2 ログインとプロフィールの入力	5
2.1 JGSSDDS へログインする	5
2.2 プロフィールを入力する	7
3 データの検索	9
3.1 インデックスツリーから探す	9
3.2 検索バーから探す	10
4 利用申請	11
4.1 データとユーザのタイプごとのデータ利用申請の流れ	11
4.2 教員・研究員のデータ利用申請	12
(1) 研究目的のデータ利用申請の流れ	12
(2) 教育目的の利用申請の流れ	17
(3) 地域ブロック・都道府県データ（保証人の承諾が必要なデータ）の利用申請の流れ	22
4.3 大学院生のデータ利用申請	27
(1) 研究目的のデータ利用申請の流れ	27
(2) 地域ブロック・都道府県データ（保証人の承諾が必要なデータ）の利用申請の流れ	32
5 データのダウンロード	37
6 研究成果報告と利用報告	38
7 JGSS オンライン分析アプリケーションの利用	39
8 JGSSDDS 利用に関するお問い合わせ	44

1 アカウントの登録

- ・JGSSDDS を利用するためにはアカウントの登録が必要です¹。アカウント登録は、大学や研究所の教員・研究員と、教員の指導を受けている大学院生に限られます。
- ・JGSSDDS は、オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）と国立情報学研究所（NII）が共同で運営している JAIRO Cloud 上で運用されており、JGSSDDS のアカウントは、「JAIRO Cloud 総合認証システム」にユーザ登録をすることで作成されます²。
- ・「JGSSDDS アカウント申請フォーム」を下記の URL からダウンロードしてください。

https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/JGSSDDS_account_registration_form.xlsx

氏名	メールアドレス*	大学・機関	所属部局・部署	役職
〇〇太郎	xxtaro@xx.ac.jp	△△大学	□□学部	教授
〇〇花子	xxhanako@xx.ac.jp	△△大学	□□学部	
				教授
				准教授
				専任講師
				助教
				常勤研究員
				日本学術振興会特別研究員(PD、SPD等)
				日本学術振興会特別研究員(DC1、DC2)
				博士課程(博士後期課程)

※ メールアドレスはご所属の大学や研究機関のものをご記入ください（.ac.jp、.edu、.ac.ukなどのドメイン）。

図 1-1

- ・アカウント申請フォームに申請者の「氏名」、「メールアドレス」、「大学・機関」、「所属部局・部署」、「役職」を記入してください（図 1-1）。
- ・記入済みの申請フォームをメールに添付して、JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送付してください。メールアドレスは「ac.jp」などの所属する大学・機関のドメインのアドレスを記入してください。複数人の申請の場合は、申請者の情報を 1 つのファイルにまとめてお送りください。管理者がアカウントの申請内容を確認し、「JAIRO Cloud 総合認証システム」に仮登録を行います。

¹ 今後、学部生と大学院生の教育目的利用（授業の履修生としての利用）のための申請については、アカウントを登録せずに利用申請をする機能を追加する予定です。

² JAIRO Cloud の詳細については、「オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）」のホームページ（<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp>）をご参照ください。

- ・ JAIRO Cloud 総合認証システムにユーザ情報が仮登録されると、申請フォームに記入したメールアドレスにユーザ登録案内のメールが届きます（図 1-2）。受信フォルダにメールが届いていない場合は、迷惑メールに振り分けられることがあるので、迷惑メールのフォルダを確認してください。

件名:[JAIRO Cloud:JGSS データダウンロードシステム] ユーザー登録のご案内

xxtaro 様

JGSS データダウンロードシステム (JAIRO Cloud) へのご登録ありがとうございます。

ユーザー登録を行うには、下記 URL にアクセスしてください。

<https://idp.repo.nii.ac.jp/register/invitation/xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx>

このアドレスは、このメールの送信から 7 日間有効です。

=====

[English version]
Dear xxtaro

This message is to inform you of the account registration on JAIRO Cloud.
In order to register your account, please click the URL below:

<https://idp.repo.nii.ac.jp/register/invitation/xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx>

The URL is valid for 7 days from the date this message was sent.

Thank you for your cooperation.

図 1-2

- ・ メール本文にある URL をクリックすると、JAIRO Cloud のアカウント登録画面が表示されます。ユーザーID、表示名、パスワードを入力して、「登録する」ボタンを押してください。（図 1-3）。

新規にアカウントを取得する

ユーザーID

表示名

メールアドレス @

パスワード

パスワード強度: 強い (59%) 

パスワードを再入力

[個人情報の取り扱いについて](#) をお読みになり、すべての内容に同意の上ご登録ください

図 1-3

- ・認証コードを記入する画面が表示されます（図 1-4）。また、アカウント登録に利用しているメールアドレスに、認証コードが含まれたメールが届きます（図 1-5）。メールにある認証コードを記入して「登録する」をクリックしてください。

ユーザー登録

認証コードを入力してください。

登録を受け付けました。
まだ、変更は完了していません。
指定されたメールアドレスに認証コードを送信しました。
メールに記載された認証コードを入力してください。

認証コード

登録する

図 1-4

件名:[JAIRO Cloud:JGSS データダウンロードシステム] 登録内容のご確認

xxtaro 様

JAIRO Cloud 大阪商業大学リポジトリサービス への登録ありがとうございます。

登録はまだ完了していません。
ユーザー登録画面に、以下の認証コードを入力してください。

1234

この認証コードは、このメールの送信から 7 日間有効です。

Dear xxtaro

Thank you for register to JAIRO Cloud(大阪商業大学).

To finish register, please enter following pin to browser.

1234

This pin is valid in 7 days.

Thank you.

図 1-5

- ・画面に「登録が完了しました」というメッセージが表示されます（図 1-6）。これで登録は完了です。

ユーザー登録

登録が完了しました。

図 1-6

※認証コード記入画面が表示されず、認証コードが含まれているメールも届かないことがあります。この場合は、その時点でアカウント登録は完了しているので、登録したアカウントで JGSSDDS にログインしてください。

2 ログインとプロフィールの入力

2.1 JGSSDDS へログインする

- ・アカウント登録の完了後に、JGSSDDS (<https://jgssdds.repo.nii.ac.jp>) にアクセスして、画面右上の「ログイン」ボタンを押してください（図 2-1）。



図 2-1

- ・ボタンをクリックすると、JAIRO Cloud 総合認証システムのログイン画面が表示されます（図 2-2）。ユーザ ID とパスワードを記入して「Continue」ボタンを押してください³。



図 2-2

※パスワードを忘れた場合は、「パスワードを忘れた」をクリックすると再設定できます。

³ ログイン画面の下段は、GakuNin（学術認証フェデレーション）経由のログインのための部分です。実験中につき、現在は利用できません。

- ・「Continue」を押すと、もう一度ログインを求める画面が表示されます（図 2-3）。メールアドレスとパスワードを記入する欄がありますが、記入は不要です。「新規 ID でログイン」を押してログインしてください。なお、このログイン画面は初回のログイン時にのみ表示され、2 回目以降は表示されません。

The image shows a login screen titled "アカウント認証" (Account Authentication). It features two input fields: "Email Address" with a person icon and "Password" with a lock icon. Below these is a blue button labeled "登録済みのIDでログイン" (Login with registered ID). A separator "— OR —" is followed by a button labeled "新規IDでログイン" (Login with new ID), which is highlighted with a red rectangular border. At the bottom, there is a link "パスワードをお忘れの方はこちら" (Click here if you forgot your password).

図 2-3

2.2 プロフィールを入力する

- ・初回のログイン時には、プロフィールを記入してください。利用申請の審査などにプロフィールの情報が必要になるので、必ず事前に記入してください。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが生じて申請できなくなります。
- ・JGSSDDS にログインすると、画面の右上にユーザの ID が表示されます。ID の右にある「▼」をクリックして、プルダウンメニューの「プロフィール」ボタンを選択すると、ユーザプロフィールの編集画面が表示されます（図 2-4）。

図 2-4

- ・氏名、大学・機関、所属部局・部署、役職などの情報を記入してください。記入後に「Update Profile」を押すとプロフィールが更新されます。

- ・メールアドレスは JAIRO Cloud アカウント登録時の情報が自動で記入されています。編集可能な状態になっていますが、修正しないでください。
- ・記入が終わったら、画面の左上にある「WEKO」のアイコンをクリックしてください (図 2-5)。JGSSDDS のホーム画面に戻ります。



図 2-5

3 データの検索

3.1 インデックスツリーから探す

- ・JGSSDDS からダウンロードできるデータは、データのタイプごとにツリー形式で分類されています。「トップ」タブの左にあるインデックスツリーからデータを見つけることができます。先頭に「▶」があるインデックスは下位のツリーがあることを意味しており、この記号をクリックすると下位インデックスが表示されます。たとえば、JGSS の単年度データのリストを表示させたい場合は、「JGSS データ」の左にある「▶」をクリックし、表示された下位のインデックスから、「単年度データ」をクリックすると表示されます。

The screenshot displays the JGSSDDS search interface. At the top, there are tabs for 'トップ' (Top) and 'ワークフロー' (Workflow). Below these is a search bar with a placeholder '入力後、Enterキーを押下し' (After input, press Enter key), a '検索' (Search) button, and a '詳細検索' (Advanced Search) button. Below the search bar, there are radio buttons for '全文' (Full Text) and 'キーワード' (Keyword). The main content area is divided into two columns. The left column, titled 'インデックスツリー' (Index Tree), shows a list of categories: 'JGSSデータ' (JGSS Data), '累積データ' (Cumulative Data), 'ライフコースデータ' (Life Course Data), '地域ブロック・都道府県データ' (Regional Block / Prefecture Data), '地点情報データ<来所利用>' (Location Information Data <Coming from use>), 'EASSデータ' (EASS Data), '外部研究者寄託データ' (External Researcher Deposit Data), '特別利用データ' (Special Use Data), and '利用申請テスト' (Application Test). The 'JGSSデータ' category is expanded, showing a sub-item '単年度データ' (Single Year Data) which is highlighted with a red box. The right column, titled 'Index List', shows the selected path 'JGSSデータ / 単年度データ'. Below this is an 'アイテムリスト' (Item List) section showing '1 - 15 of 15 results'. It includes an 'エクスポート' (Export) button, a '表示順' (Sort) dropdown set to 'ID', a 'asc' dropdown, and a '表示数' (Number of items) dropdown set to '20'. The first result is '日本版 General Social Survey (JGSS) 第1回予備調査' (Japanese version General Social Survey (JGSS) 1st pre-survey), with a brief description below it.

図 3-1

3.2 検索バーから探す

- ・「トップ」タブの中央にある検索バーに利用したいデータ名を記入して検索することも可能です（図 3-2）。また、検索ボタンの右にある「詳細検索」をクリックして詳細な検索条件を指定して検索することもできます（図 3-3）。

The screenshot shows a search interface. At the top, there is a search bar with the text "ライフコース調査" (Life Course Survey) entered. To the right of the search bar are two buttons: "検索" (Search) and "詳細検索" (Advanced Search). Below the search bar, there is a radio button for "全文" (Full Text) and a radio button for "キーワード" (Keyword). On the left side, there is a sidebar with a list of categories under "インデックスツリー" (Index Tree). The main area shows the search results, which include a list of items and a detailed description of the "日本版 General Social Survey (JGSS) 2009 ライフコース調査" (Japanese General Social Survey (JGSS) 2009 Life Course Survey).

図 3-2

The screenshot shows a search interface with a search bar and search criteria. The search bar has the text "ライフコース調査" (Life Course Survey) entered. To the right of the search bar are two buttons: "検索" (Search) and "閉じる" (Close). Below the search bar, there is a radio button for "全文" (Full Text) and a radio button for "キーワード" (Keyword). The search criteria section includes fields for "Title", "Author Name", and "Subject". The "Title" field has the text "ライフコース調査" (Life Course Survey) entered. The "Author Name" and "Subject" fields have the text "値を入力" (Enter value) entered. Below the search criteria section, there is a list of checkboxes for various categories: BSH, DDC, LCC, LCSH, MeSH, NDC, NDLC, and others.

図 3-3

4 利用申請

4.1 データとユーザのタイプごとのデータ利用申請の流れ

- ・ JGSSDDS に登録されているデータは、基本的にユーザが利用申請を行い、その申請に対して JGSSDDS 管理者が承認することでダウンロードできるようになります。また、利用を申請するデータとユーザのタイプによっては、指導教員や保証人の承諾が求められます。大学院生は、いずれのデータも指導教員の承諾を受ける必要があります。JGSS の地域ブロック・都道府県データなど調査対象者個人の特定につながる可能性があるデータの利用には、教員・研究員でも保証人（学部長や研究所長などの申請者の所属機関長）の承諾が求められます。
- ・ データタイプとユーザ種別ごとのデータ利用の流れは図 4-1 を参照してください。指導教員や保証人の承諾が求められるデータの利用申請は、JGSSDDS 上で利用申請を行った後、指導教員や保証人の署名入りの「データ利用申請承諾書」を JGSSDDS 管理者にメールで送付する必要があります。また、学部生のデータ利用は卒論研究を含む授業での利用のみ認められ、授業の教員が教育目的の利用申請をすることで利用できます。

データタイプ		ユーザ タイプ	申請の流れ	
JGSS データ	単年度データ/ ライフコース データ	一般	利用申請	⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
		大学院生	利用申請	⇒ 指導教員承諾(メール) ⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
		学部生	教員の申請により利用可(卒論研究を含む授業利用のみ)	
	累積データ	一般	利用申請	⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
		大学院生	利用申請	⇒ 指導教員承諾(メール) ⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
	地域ブロック・ 都道府県 データ	一般	利用申請	⇒ 保証人承諾(メール) ⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
		大学院生	利用申請	⇒ 指導教員と保証人の承諾(メール) ⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
EASSデータ		一般	利用申請	⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
		大学院生	利用申請	⇒ 指導教員承諾(メール) ⇒ JGSSDDS管理者承認 ⇒ ダウンロード
外部研究者寄託データ			データによって異なる	

図 4-1

- ・ 以下では、データタイプとユーザタイプによって異なる利用申請の流れを個別に説明しています。申請しようとするデータのタイプと申請者の役職、利用目的にあわせて必要な箇所をご覧ください⁴。

⁴ JGSSDDS には、JGSS の地点情報データのページも作成していますが、地点情報データのオンサイト利用の申請は、メールで申請を受け付けています。詳細については JGSS 研究センターホームページの「オンサイト利用」(https://jgss.daishodai.ac.jp/data/dat_onsite.html) を参照してください。今後、JGSSDDS から申請できるように改修する予定です。

4.2 教員・研究員のデータ利用申請

(1) 研究目的のデータ利用申請の流れ

- ・教員・研究員の申請プロセスは、データのタイプによって異なります。詳細については「4.1 データとユーザのタイプごとのデータ利用申請の流れ」を参照してください。
- ・研究目的で利用したいデータのページにある「申請」のボタンをクリックしてください(図 4-2)。

The screenshot shows a web interface for the JGSS data repository. On the left is a sidebar with a tree view containing items like 'データ', 'コースデータ', 'ロック・都道府県データ', '報告データ<来所利用>', 'データ', and 'テスト'. The main content area is titled '日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ' and includes a URL 'https://jgssdds.repo.nii.ac.jp/records/2000151'. Below the title is a table with columns '名前 / ファイル', 'ライセンス', and 'アクション'. The first row shows a file 'JGSS-20172018_v 1.0.zip (12.1 MB)' with a 'Restricted Access' label. The 'アクション' column for this row contains a red-bordered button labeled '申請' (Apply) and an 'Information' button. To the right of the table, there is a 'views' section showing '0' views and a 'See details' link. At the bottom right, a 'Versions' section shows 'Ver. 1' dated '2022-05-10'.

名前 / ファイル	ライセンス	アクション
JGSS-20172018_v 1.0.zip (12.1 MB) Restricted Access		申請 Information

Item type	JDCat(1)
公開日	2022-05-19
タイトル	
タイトル	日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ

Views: 0
total
See details

Versions
Ver. 1 2022-05-10

図 4-2

- ・「利用規約」のダイアログが表示されます。規約の内容を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして、「次へ」ボタンをクリックしてください（図 4-3）。

利用規約

をアップロードします。著書などで電子ファイルのアップロードが困難な場合、大阪商業大学JGSS研究センターに1部提出します。

5. データを利用している間は、年度ごとに、JGSSデータダウンロードシステムから研究の進捗に関して利用報告を行ないます。その際、データ利用を次年度も継続するか終了するかをシステム上で選択します。
6. 利用期限終了後は、個票データを削除します。
7. その他、データの利用に関して、大阪商業大学JGSS研究センターの指示に従います。
8. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪商業大学JGSS研究センターの責任は一切問いません。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学JGSS研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
 〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS関連文献の書誌情報
 〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など）
10. 申請者が大学院生（または大学の学部学生）の場合、指導教員の承認が必要です。

※著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターホームページで関連論文として紹介します。

☒ 利用規約に同意する

次へ

図 4-3

- ・利用申請のページが表示されます（図 4-4）。「※」は記入が必須な項目です。

- ・「公開日」欄をクリックすると、カレンダーが表示されます。申請日を選択して入力してください。「公開日」に申請日より後の日を記入して利用申請を行うと、記入した公開日になるまでJGSSDDS 管理者に申請内容が表示されないので注意してください。
- ・「申請者」欄には、プロフィールの情報が自動で記入されます。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが表示されて申請の登録ができなくなります。必ず先にプロフィール入力を行なってください。エラーが表示された場合は、ページの一番下にある「強制終了」ボタンを押して申請を取り消し、プロフィールを入力してからもう一度申請を行なってください。
- ・「研究題目」と「研究計画」を記入してください。研究計画には研究の目的、方法、仮説、使用予定の設問などを、日本語は 300～400 字程度、英語は 150～200 ワード程度で記入ください。
- ・共同研究でデータを利用する場合は、共同研究者全員が個別に利用申請をしてください。また、申請時に研究計画欄に共同研究者の所属と氏名を記入してください。共同研究者全員の利用申請を確認してから承認します。
- ・記入が終わったら「次へ」を押してください。

公開日	Required ▼
公開日 *	2022-06-01
データ名	Optional >
申請者	Optional >
研究題目	Required ▼
研究題目 *	〇〇の方法を用いた△△と〇〇の研究
研究計画	Required ▼
研究計画 *	これまでの先行研究では××といわれてきた。しかし、〇〇の視点から考えると☆☆とも考えられる。そこで、JGSS-2017/2018総合データにあるaaaaa変数とbbbbbn変数を用いて〇〇の方法を用いた△△と〇〇の研究を行う。
研究計画タイプ *	Abstract ▼
利用報告ID	Optional >
WF起票日	Optional >
申請日	Optional >
承認日	Optional >
アイテムタイトル	Optional >

⏮ 保存
次へ >
🔴 強制終了

図 4-4

- ・利用申請の登録画面が表示されます (図 4-5)。「次へ」を押して利用申請を登録してください。

「次へ」を押すと JGSSDDS 管理者の承認待ち状態になります (図 4-6)。また、登録のメールアドレスに「データ利用申請の受付のお知らせ」メールが届きます (図 4-7)。JGSSDDS 管理者が審査して承認するまでお待ちください。承認後にデータをダウンロードする方法は「5 データのダウンロード」を参照してください。

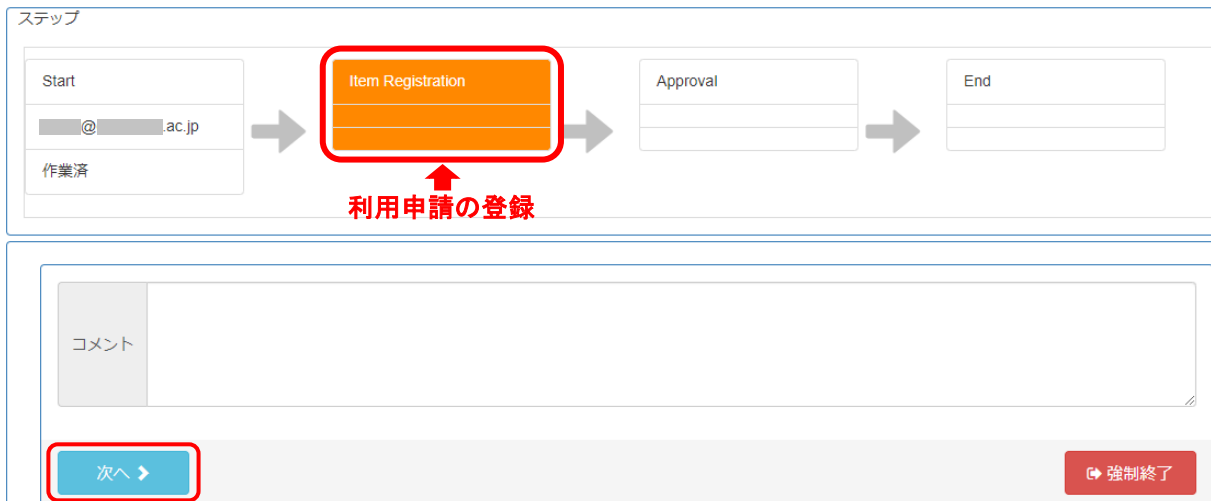


図 4-5



図 4-6

件名: データ利用申請の受付のお知らせ／Your Application was Received.

(English to follow)

大阪商業大学
〇〇 太郎 様

大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。
JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。

下記の利用申請を受け付けました。

申請番号: A-20220601-00001

登録者名: 〇〇 太郎

メールアドレス: xxtaro@xxi.ac.jp

所属機関: △△大学

研究題目: 〇〇の方法を用いた△△と□□の研究

申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ

⋮

図 4-7

(2) 教育目的の利用申請の流れ

- 教育目的（授業でのデータ利用）の利用申請ができるデータは限られており、都道府県データは、利用できません。教育目的での利用の場合には、JGSSDDS 上で利用申請を行なった後、「教育目的利用の受講者一覧」を JGSSDDS 管理者にメールで送付する必要があります⁵。
- 教育目的で利用したいデータのページにある「申請」のボタンをクリックしてください（図 4-8）。

The screenshot shows the JGSSDDS web interface. On the left is a sidebar with a tree view containing items like 'データ', 'コースデータ', 'ロック・都道府県データ', '報告データ<来所利用>', 'データ', '寄託データ', and 'テスト'. The main content area is titled '日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ' with a URL 'https://jgssdds.repo.nii.ac.jp/records/2000151'. Below the title is a table with columns '名前 / ファイル', 'ライセンス', and 'アクション'. The first row shows a file 'JGSS-20172018_v 1.0.zip (12.1 MB)' with a 'Restricted Access' icon. The 'アクション' column for this row contains a red-bordered button labeled '申請' (Apply) and an 'Information' button. To the right of the table, there is a 'Views' section showing '0' views and a 'Versions' section showing 'Ver. 1' dated '2022-05-19'.

図 4-8

⁵ 今後、学部生が直接 JGSSDDS 上で利用申請を行い、指導教員が JGSSDDS 上で利用申請を承認する形に改修する予定です。

- ・「利用規約」のダイアログが表示されます。規約の内容を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして、「次へ」ボタンをクリックしてください（図 4-9）。

利用規約

をアップロードします。著書などで電子ファイルのアップロードが困難な場合、大阪商業大学JGSS研究センターに1部提出します。

5. データを利用している間は、年度ごとに、JGSSデータダウンロードシステムから研究の進捗に関して利用報告を行ないます。その際、データ利用を次年度も継続するか終了するかをシステム上で選択します。
6. 利用期限終了後は、個票データを削除します。
7. その他、データの利用に関して、大阪商業大学JGSS研究センターの指示に従います。
8. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪商業大学JGSS研究センターの責任は一切問いません。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学JGSS研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
 〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS関連文献の書誌情報
 〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など）
10. 申請者が大学院生（または大学の学部学生）の場合、指導教員の承認が必要です。

※著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターホームページで関連論文として紹介します。

☒ 利用規約に同意する

次へ

図 4-9

- ・利用申請のページが表示されます（図 4-10）。「※」は記入が必須な項目です。

- ・「公開日」欄をクリックすると、カレンダーが表示されます。申請日を選択して入力してください。「公開日」に申請日より後の日を記入して利用申請を行うと、記入した公開日になるまでJGSSDDS 管理者に申請内容が表示されないので注意してください。

「申請者」欄には、プロフィールの情報が自動で記入されます。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが表示されて申請の登録ができなくなります。必ず先にプロフィール入力を行なってください。エラーが表示された場合は、ページの一番下にある「強制終了」ボタンを押して申請を取り消し、プロフィールを入力してからもう一度申請を行なってください。

- ・「研究題目」欄には「教育目的利用：〈授業名〉」と記入し、「研究計画」欄には授業実施の大学と学部の情報を記入してください。
- ・記入が終わったら「次へ」を押してください。

公開日	Required ▼
公開日 *	2022-06-01
データ名	Optional ▶
申請者	Optional ▶
研究題目	Required ▼
研究題目 *	教育目的利用：統計学I
研究計画	Required ▼
研究計画 *	△△大学○○学部
研究計画タイプ *	Abstract ▼
利用報告ID	Optional ▶
WF起票日	Optional ▶
申請日	Optional ▶
承認日	Optional ▶
アイテムタイトル	Optional ▶

⏮ 保存
次へ ▶
➡ 強制終了

図 4-10

- ・利用申請の登録画面が表示されます(図 4-11)。「次へ」を押して利用申請を登録してください。
「次へ」を押すと JGSSDDS 管理者の承認待ち状態になります(図 4-12)。また、登録のメールアドレスに「データ利用申請の受付のお知らせ」メールが届きます(図 4-13)。

ステップ

Start
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Item Registration

Approval

End

利用申請の登録

コメント

次へ >

強制終了

図 4-11

ステップ

Start
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Item Registration
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Approval

End

JGSSDDS 管理者の承認待ち

権限が必要です
このページの閲覧権限がありません

図 4-12

件名: データ利用申請の受付のお知らせ／Your Application was Received.

(English to follow)

大阪商業大学
〇〇 太郎 様

大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。
JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。

下記の利用申請を受け付けました。

申請番号: A-20220601-00001
登録者名: 〇〇 太郎
メールアドレス: xxtaro@xx.ac.jp
所属機関: △△大学
研究題目: 教育目的利用: 統計学 I
申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ
:

図 4-13

- ・教育目的の利用申請は JGSSDDS 上での利用申請を行なった後に、データを利用する授業の受講者一覧をメールで JGSSDDS 管理者に送付する必要があります。
- ・下記の URL から「教育目的利用の受講者一覧」をダウンロードしてください。
https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/List_of_students_for_education_use_i.docx
- ・ファイルを開いて、JGSSDDS 上で行なった「利用申請情報」（日付、申請データ名、氏名など）を記入し、「受講者一覧」に受講者全員の所属（学部・学科）、学年、氏名を記入してください。
- ・記入済みのファイルをメールに添付して JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送ってください。受講者一覧の送付がない場合は申請を承認することができませんので、ご注意ください。
- ・受講者一覧の送付後は、JGSSDDS 管理者が審査して承認するまでお待ちください。承認後のデータのダウンロード方法は「5 データのダウンロード」を参照してください。

(3) 地域ブロック・都道府県データ（保証人の承諾が必要なデータ）の利用申請の流れ

- ・JGSS の地域ブロック・都道府県データなど、調査対象者個人が特定される可能性があるデータは、利用者本人が JGSSDDS 上で利用申請を行なった後、保証人（学部長や研究所長などの所属機関長）の署名入り「データ利用申請承諾書」を JGSSDDS 管理者にメールで送付する必要があります⁶。
- ・利用を申請したいデータのページにある「申請」のボタンをクリックしてください（図 4-14）。

メニュー	アイテム								
- データ - データ - データ - コースデータ - ブロック・都道府県データ - 情報データ<来所利用> - データ - 寄託データ - データ - テスト	JGSSデータ JGSSデータ / 地域ブロック・都道府県データ 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ https://jgssdds.repo.nii.ac.jp/records/2000034 <table border="1"> <thead> <tr> <th>☐</th><th>名前 / ファイル</th><th>ライセンス</th><th>アクション</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☐</td><td> JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access </td><td></td><td> 申請 Information </td></tr> </tbody> </table> Item type: JDCat(1) 公開日: 2022-05-20 タイトル: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ 89 views total See details Versions Ver.1 2021-08-24	☐	名前 / ファイル	ライセンス	アクション	☐	JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access		申請 Information
☐	名前 / ファイル	ライセンス	アクション						
☐	JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access		申請 Information						

図 4-14

⁶ 今後、保証人が JGSSDDS 上で直接承認できるように改修する予定です。

- ・「利用規約」のダイアログが表示されます。規約の内容を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして、「次へ」ボタンをクリックしてください（図 4-15）。

利用規約

をアップロードします。著書などで電子ファイルのアップロードが困難な場合、大阪商業大学JGSS研究センターに1部提出します。

5. データを利用している間は、年度ごとに、JGSSデータダウンロードシステムから研究の進捗に関しての利用報告を行ないます。その際、データ利用を次年度も継続するか終了するかをシステム上で選択します。
6. 利用期限終了後は、個票データを削除します。
7. その他、データの利用に関して、大阪商業大学JGSS研究センターの指示に従います。
8. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪商業大学JGSS研究センターの責任は一切問いません。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学JGSS研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS関連文献の書誌情報
〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など）
10. 研究科長等の所属長による保証が必要です。
11. 申請者が大学院生の場合、指導教員の承認も必要です。

※著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したものでも可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターホームページで関連論文として紹介します。

☒ 利用規約に同意する

次へ

図 4-15

- ・利用申請のページが表示されます（図 4-16）。「*」は記入が必須な項目です。

- ・「公開日」欄をクリックすると、カレンダーが表示されます。申請日を選択して入力してください。「公開日」に申請日より後の日を記入して利用申請を行うと、記入した公開日になるまで JGSSDDS 管理者に申請内容が表示されないので注意してください。
- ・「申請者」欄には、プロフィールの情報が自動で記入されます。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが表示されて申請の登録ができなくなります。必ず先にプロフィール入力を行なってください。エラーが表示された場合は、ページの一番下にある「強制終了」ボタンを押して申請を取り消し、プロフィールを入力してからもう一度申請を行なってください。
- ・「研究題目」と「研究計画」を記入してください。研究計画には研究の目的、方法、仮説、使用予定の設問などを記入してください。また、「このデータでなくてはならない理由」についても記入してください。日本語は 300～400 字程度、英語は 150～200 ワード程度で記入してください。
- ・記入が終わったら「次へ」を押してください。

公開日	Required ▼
公開日 *	2022-06-01
データ名	Optional >
申請者	Optional >
研究題目	Required ▼
研究題目 *	△△に対する地域の〇〇の影響に関する研究
研究計画	Required ▼
研究計画 *	△△と〇〇との関連については研究の蓄積があるが、地域の〇〇と個人の〇〇を区別していないことが問題点としてあげられる。本研究では、JGSS-2017/2018統合データならびにその地域ブ...
研究計画タイプ *	Abstract ▼
利用報告ID	Optional >
WF起票日	Optional >
申請日	Optional >
承認日	Optional >
アイテムタイトル	Optional >

保存
次へ >
強制終了

図 4-16

- ・利用申請の登録画面が表示されます(図 4-17)。「次へ」を押して利用申請を登録してください。
「次へ」を押すと JGSSDDS 管理者の承認待ち状態になります(図 4-18)。また、登録のメールアドレスに「データ利用申請の受付のお知らせ」メールが届きます(図 4-19)。

ステップ

Start

Item Registration

Approval

End

利用申請の登録

コメント

次へ >

強制終了

図 4-17

ステップ

Start

Item Registration

Approval

End

JGSSDDS 管理者の承認待ち

権限が必要です

このページの閲覧権限がありません

図 4-18

件名: データ利用申請の受付のお知らせ／Your Application was Received. (English to follow) 大阪商業大学 〇〇 太郎 様 大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。 JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。 下記の利用申請を受け付けました。 申請番号: A-20220601-00001 登録者名: 〇〇 太郎 メールアドレス: xxtaro@xx.ac.jp 所属機関: △△大学 研究題目: △△に対する地域の□□の影響に関する研究 申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ: 地域ブロックと都道府県データ ...

図 4-19

- ・保証人の承諾が必要なデータは、JGSSDDS 上の利用申請を行なった後に、所属機関長（学部長、研究所長など）の「データ利用申請承諾書」をメールで JGSSDDS 管理者に送付する必要があります。
- ・下記の URL から「データ利用申請承諾書（保証人）」をダウンロードしてください。
https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/Application_support_form_Guarantor_j.docx
- ・ファイルを開いて、「申請者情報」欄に申請日、申請データ名、申請者の氏名、大学・機関名などを記入し、「保証人（研究科長など所属機関長）の署名」欄に承諾日、保証人の氏名、大学・機関名などの情報を記入してください。氏名欄は保証人が自署（手書き）で記入してください。
- ・記入済みの承諾書を PDF ファイルにして、メールに添付の上、JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送ってください。「データ利用申請承諾書（保証人）」の送付がない場合は申請を承認することができませんので、ご注意ください。
- ・「データ利用申請承諾書（保証人）」の送付後は、JGSSDDS 管理者が審査して承認するまでお待ちください。承認後にデータをダウンロードする方法は「5 データのダウンロード」を参照してください。

4.3 大学院生のデータ利用申請

(1) 研究目的のデータ利用申請の流れ

- ・大学院生が JGSSDDS に登録されているデータを利用するためには、利用者本人が JGSSDDS 上で利用申請を行なった後、指導教員の署名入りの「データ利用申請承諾書」を JGSSDDS 管理者にメールで送付する必要があります。
- ・研究目的で利用したいデータのページにある「申請」のボタンをクリックしてください（図 4-20）。

The screenshot shows the JGSSDDS interface. On the left is a sidebar with a tree view containing items like 'データ', 'コースデータ', 'ロック・都道府県データ', '報告データ<来所利用>', 'データ', '寄託データ', and 'テスト'. The main area displays the title '日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ' and a URL. Below this is a table with columns '名前 / ファイル', 'ライセンス', and 'アクション'. The first row shows a file 'JGSS-20172018_v 1.0.zip (12.1 MB)' with a 'Restricted Access' label. The 'アクション' column for this row contains two buttons: '申請' (Apply) and 'Information'. The '申請' button is highlighted with a red rectangle. To the right of the table, there is a 'views' section showing '0' views and a 'See details' link. Below the table, there is a section for 'Item type' (JDCat(1)), '公開日' (2022-05-19), and 'タイトル' (日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ). At the bottom right, there is a 'Versions' section showing 'Ver.1' and '2022-05-19'.

図 4-20

- ・「利用規約」のダイアログが表示されます。規約の内容を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして、「次へ」ボタンをクリックしてください（図 4-21）。

利用規約

×

をアップロードします。著書などで電子ファイルのアップロードが困難な場合、大阪商業大学JGSS研究センターに1部提出します。

5. データを利用している間は、年度ごとに、JGSSデータダウンロードシステムから研究の進捗に関して利用報告を行ないます。その際、データ利用を次年度も継続するか終了するかをシステム上で選択します。
6. 利用期限終了後は、個票データを削除します。
7. その他、データの利用に関して、大阪商業大学JGSS研究センターの指示に従います。
8. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪商業大学JGSS研究センターの責任は一切問いません。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学JGSS研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS関連文献の書誌情報
〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など）
10. 申請者が大学院生（または大学の学部学生）の場合、指導教員の承認が必要です。

※著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターホームページで関連論文として紹介します。

☒ 利用規約に同意する

次へ

図 4-21

- ・利用申請のページが表示されます（図 4-22）。「※」は記入が必須な項目です。

- ・「公開日」欄をクリックすると、カレンダーが表示されます。申請日を選択して入力してください。「公開日」に申請日より後の日を記入して利用申請を行うと、記入した公開日になるまでJGSSDDS 管理者に申請内容が表示されないので注意してください。
- ・「申請者」欄には、プロフィールの情報が自動で記入されます。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが表示されて申請の登録ができなくなります。必ず先にプロフィール入力を行なってください。エラーが表示された場合は、ページの一番下にある「強制終了」ボタンを押して申請を取り消し、プロフィールを入力してからもう一度申請を行なってください。
- ・「研究題目」と「研究計画」を記入してください。研究計画には研究の目的、方法、仮説、使用予定の設問などを、日本語は 300～400 字程度、英語は 150～200 ワード程度で記入ください。
- ・共同研究でデータを利用する場合は、共同研究者全員が個別に利用申請をしてください。また、申請時に研究計画欄に共同研究者の所属と氏名を記入してください。共同研究者全員の利用申請を確認してから承認します。
- ・記入が終わったら「次へ」を押してください。

公開日	Required ▼
公開日 *	2022-06-01
データ名	Optional ➤
申請者	Optional ➤
研究題目	Required ▼
研究題目 *	〇〇の方法を用いた△△と□□の研究
研究計画	Required ▼
研究計画 *	これまでの先行研究では××といわれてきた。しかし、□□の視点から考えると☆☆とも考えられる。そこで、JGSS-2017/2018総合データにあるaaaaa変数とbbbbbn変数を用いて〇〇の
研究計画タイプ *	Abstract ▼
利用報告ID	Optional ➤
WF起票日	Optional ➤
申請日	Optional ➤
承認日	Optional ➤
アイテムタイトル	Optional ➤

保存

次へ ➤

強制終了

図 4-22

- ・利用申請の登録画面が表示されます(図 4-23)。「次へ」を押して利用申請を登録してください。

「次へ」を押すと JGSSDDS 管理者の承認待ち状態になります(図 4-24)。また、登録のメールアドレスに「データ利用申請の受付のお知らせ」メールが届きます(図 4-25)。

ステップ

Start
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Item Registration

Approval

End

利用申請の登録

コメント

次へ >

強制終了

図 4-23

ステップ

Start
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Item Registration
[redacted]@[redacted].ac.jp
作業済

Approval

End

JGSSDDS 管理者の承認待ち

⚡権限が必要です
このページの閲覧権限がありません

図 4-24

件名: データ利用申請の受付のお知らせ／Your Application was Received. (English to follow) 大阪商業大学 〇〇 太郎 様 大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。 JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。 下記の利用申請を受け付けました。 申請番号: A-20220601-00001 登録者名: 〇〇 太郎 メールアドレス: xxtaro@xx.ac.jp 所属機関: △△大学 研究題目: △△に対する地域の□□の影響に関する研究 申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ :

図 4-25

- ・大学院生の利用申請は、JGSSDDS 上の利用申請を行なった後に、指導教員の「データ利用申請承諾書」をメールで JGSSDDS 管理者に送付する必要があります。
- ・下記の URL から「データ利用申請承諾書（指導教員）」をダウンロードしてください。
https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/Application_support_form_Supervisor_j.docx
- ・ファイルを開いて、「申請者情報」欄に申請日、申請データ名、申請者の氏名、大学・機関名などを記入し、「指導教員の署名」欄に承諾日、指導教員の氏名、大学・機関名などの情報を記入してください。氏名欄は、指導教員が自署（手書き）で記入してください。
- ・記入済みの承諾書を PDF ファイルにしてメールに添付し、指導教員のメールアドレスを Cc に入れて JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送ってください。「データ利用申請承諾書（指導教員）」の送付がない場合は申請を承認することができませんので、ご注意ください。
- ・「データ利用申請承諾書（指導教員）」の送付後は、JGSSDDS 管理者が審査して承認するまでお待ちください。承認後にデータをダウンロードする方法は「5 データのダウンロード」を参照してください。

(2) 地域ブロック・都道府県データ（保証人の承諾が必要なデータ）の利用申請の流れ

- ・大学院生が JGSSDDS に登録されているデータを利用するためには、利用者本人が JGSSDDS 上で利用申請を行なった後、指導教員と保証人（研究科長）の署名入りの「データ利用申請承諾書」を JGSSDDS 管理者にメールで送付する必要があります。⁷。
- ・利用を申請したいデータのページにある「申請」のボタンをクリックしてください（図 4-26）。

スツリー	アイテム																		
- データ - データ - データ - コースデータ - ブロック・都道府県データ - 情報データ<来所利用> - データ - 寄託データ - データ - テスト	JGSSデータ JGSSデータ / 地域ブロック・都道府県データ 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ https://jgssdds.repo.nii.ac.jp/records/2000034 <table border="1"> <thead> <tr> <th>☐</th> <th>名前 / ファイル</th> <th>ライセンス</th> <th>アクション</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>☐</td> <td> JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access </td> <td></td> <td> 申請 Information </td> </tr> </tbody> </table> 89 views total ▼ See details <table border="1"> <tr> <td>Item type</td> <td>JDCat(1)</td> </tr> <tr> <td>公開日</td> <td>2022-05-20</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td>日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ</td> </tr> </table> Versions <table border="1"> <tr> <td>Ver.1</td> <td>2021-08-24</td> </tr> </table>	☐	名前 / ファイル	ライセンス	アクション	☐	JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access		申請 Information	Item type	JDCat(1)	公開日	2022-05-20	タイトル		タイトル	日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ	Ver.1	2021-08-24
☐	名前 / ファイル	ライセンス	アクション																
☐	JGSS-20172018_block_and_pref.zip (441.0 kB) Restricted Access		申請 Information																
Item type	JDCat(1)																		
公開日	2022-05-20																		
タイトル																			
タイトル	日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ：地域ブロックと都道府県データ																		
Ver.1	2021-08-24																		

図 4-26

⁷ 今後、指導教員と保証人が JGSSDDS 上で直接承認できるように改修する予定です。

- ・「利用規約」のダイアログが表示されます。規約の内容を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックして、「次へ」ボタンをクリックしてください（図 4-27）。

利用規約

をアップロードします。著書などで電子ファイルのアップロードが困難な場合、大阪商業大学JGSS研究センターに1部提出します。

5. データを利用している間は、年度ごとに、JGSSデータダウンロードシステムから研究の進捗に関しての利用報告を行ないます。その際、データ利用を次年度も継続するか終了するかをシステム上で選択します。
6. 利用期限終了後は、個票データを削除します。
7. その他、データの利用に関して、大阪商業大学JGSS研究センターの指示に従います。
8. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪商業大学JGSS研究センターの責任は一切問いません。
9. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学JGSS研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
〈掲載・提供する情報〉氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS関連文献の書誌情報
〈掲載・提供先〉JGSS研究センターのホームページ及び編集・刊行物（基礎集計表・コードブック、研究論文集等）、運営委員会が認めた第三者機関（データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など）
10. 研究科長等の所属長による保証が必要です。
11. 申請者が大学院生の場合、指導教員の承認も必要です。

※著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したものでも可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学JGSS研究センターホームページで関連論文として紹介します。

☒ 利用規約に同意する

次へ

図 4-27

- ・利用申請のページが表示されます（図 4-28）。「*」は記入が必須な項目です。

- ・「公開日」欄をクリックすると、カレンダーが表示されます。申請日を選択して入力してください。「公開日」に申請日より後の日を記入して利用申請を行うと、記入した公開日になるまで JGSSDDS 管理者に申請内容が表示されないので注意してください。
- ・「申請者」欄には、プロフィールの情報が自動で記入されます。プロフィールを登録せずに利用申請を始めると、エラーが表示されて申請の登録ができなくなります。必ず先にプロフィール入力を行なってください。エラーが表示された場合は、ページの一番下にある「強制終了」ボタンを押して申請を取り消し、プロフィールを入力してからもう一度申請を行なってください。
- ・「研究題目」と「研究計画」を記入してください。研究計画には研究の目的、方法、予想される結果、使用予定の設問などを記入してください。また、「このデータでなくてはならない理由」についても記入してください。日本語は 300～400 字程度、英語は 150～200 ワード程度で記入してください。
- ・記入が終わったら「次へ」を押してください。

公開日	Required ▼
公開日 *	2022-06-01
データ名	Optional ➤
申請者	Optional ➤
研究題目	Required ▼
研究題目 *	△△に対する地域の○○の影響に関する研究
研究計画	Required ▼
研究計画 *	△△と○○との関連については研究の蓄積があるが、地域の○○と個人の○○を区別していないことが問題点としてあげられる。本研究では、JGSS-2017/2018統合データならびにその地域ブ...
研究計画タイプ *	Abstract ▼
利用報告ID	Optional ➤
WF起票日	Optional ➤
申請日	Optional ➤
承認日	Optional ➤
アイテムタイトル	Optional ➤

⏮ 保存
次へ ➤
➡ 強制終了

図 4-28

- ・利用申請の登録画面が表示されます(図 4-29)。「次へ」を押して利用申請を登録してください。
「次へ」を押すと JGSSDDS 管理者の承認待ちの状態になります(図 4-30)。また、登録のメールアドレスに「データ利用申請の受付のお知らせ」メールが届きます(図 4-31)。

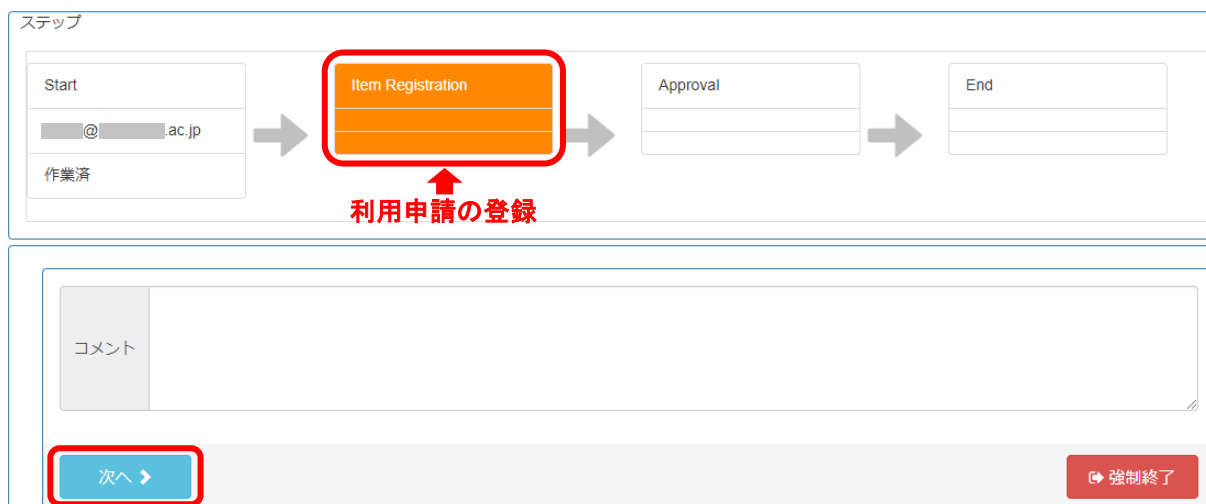


図 4-29



図 4-30

件名: データ利用申請の受付のお知らせ／Your Application was Received. (English to follow) 大阪商業大学 〇〇 太郎 様 大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。 JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。 下記の利用申請を受け付けました。 申請番号: A-20220601-00001 登録者名: 〇〇 太郎 メールアドレス: xxtaro@xxi.ac.jp 所属機関: △△大学 研究題目: △△に対する地域の□□の影響に関する研究 申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ: 地域ブロックと都道府県データ ...
--

図 4-31

- ・大学院生は、保証人の承諾が必要なデータについては、JGSSDDS 上の利用申請を行なった後に、指導教員と保証人（研究科長）の「データ利用申請承諾書」をメールで JGSSDDS 管理者に送付する必要があります。
- ・下記の URL から「データ利用申請承諾書（指導教員・保証人）」をダウンロードしてください。
https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/Application_support_form_Guarantor_and_Supervisor_j.docx
- ・ファイルを開いて、「申請者情報」欄に申請日、申請データ名、申請者の氏名、大学・機関名などを記入してください。「指導教員の署名」と「保証人（研究科長など所属機関長）の署名」欄に、それぞれ承諾日、指導教員・保証人の氏名、大学・機関名などの情報を記入してください。氏名欄は、指導教員と保証人が自署（手書き）で記入してください。
- ・記入済みの承諾書を PDF ファイルにしてメールに添付し、指導教員と保証人のメールアドレスを Cc に入れて JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送ってください。「データ利用申請承諾書（指導教員・保証人）」の送付がない場合は申請を承認することができませんので、ご注意ください。
- ・「データ利用申請承諾書（指導教員・保証人）」の送付後は、JGSSDDS 管理者が審査して承認するまでお待ちください。承認後のデータのダウンロード方法は「5 データのダウンロード」を参照してください。

5 データのダウンロード

- ・JGSSDDS 管理者が利用申請の内容を確認して承認すると、「データ利用申請の承認のお知らせ」メールが届きます（図 5-1）。メールには、データのダウンロードリンクが含まれています。リンクをクリックすると、データがダウンロードされます。
- ・ダウンロード期間は 1 週間、ダウンロード回数は 1 回に限られているので、必ずデータを保存してください。データの利用期限は申請年度の 3 月 31 日までです。データを次年度にも継続して利用することを希望する場合は、年度末に利用報告を行い、利用継続の意向を伝える必要があります。詳細については、「6 研究成果報告と利用報告」を参照してください。
- ・ダウンロード回数の上限を超えたり、期限を過ぎてデータをダウンロードできない場合は、再申請が必要です。再申請の際には、JGSSDDS 上で既存の申請履歴を削除する必要がありますので、JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に再申請の旨をメールで伝えて、管理者の了承を得てから行なってください。

件名: データ利用申請の承認のお知らせ／Your application was approved

(English to follow)

大阪商業大学
〇〇 太郎 様

大阪商業大学 JGSS 研究センター事務局です。
JGSS データダウンロードシステムをご利用いただき、ありがとうございます。

下記の利用申請を承認しました。

申請番号: A-20220601-00001
登録者名: ○○ 太郎
メールアドレス: xxtaro@xx.ac.jp
所属機関: △△大学
研究題目: ○○の方法を用いた△△と□□の研究
申請データ: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 2017/2018 統合データ
申請年月日: 2022-06-01

次のリンクアドレスよりダウンロードすることができます。

[illegible]

データのダウンロードは1回限りです。
2022-06-07 までダウンロードできるので、期限内に必ず保存してください。
ダウンロード回数が上限を超えたり、ダウンロード期限を過ぎると、再申請が必要になります。

提供されたデータは申請者のみ利用できます。第三者にデータを再提供しないでください。

申請データの利用期間は、当該年度の3月31日までです。

.....

图 5-1

6 研究成果報告と利用報告

- ・ JGSSDDS からダウンロードしたデータを利用して発表した場合（学会報告・論文・図書など）、研究成果を報告する必要があります。

- ・ 下記の URL から「データ利用報告書」をダウンロードしてください。

https://jgss.daishodai.ac.jp/jgssdds/Report_form_for_research_outputs_j.docx

- ・ 「データ利用報告書」をご記入の上、報告要旨や論文などの研究成果の pdf ファイルと併せて JGSSDDS 管理者（jgssdds@daishodai.ac.jp）に送ってください。図書など電子ファイルでの送付が難しい研究成果の場合は、JGSS 研究センターまで郵送で送ってください。

〒577-8505

大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10

大阪商業大学 JGSS 研究センター

- ・ データの利用期限は申請年度の 3 月 31 日までです。年度末には研究の進捗状況を含む利用報告とともに、次年度にもデータ利用を「継続」するか、利用を「終了」するかを JGSSDDS 管理者にメールでお伝えください。

7 JGSS オンライン分析アプリケーションの利用

- ・JGSS 研究センターでは、JGSSDDS からダウンロードしたデータを、統計ソフトがなくてもウェブ上で分析できる。「JGSS オンライン分析アプリケーション」を開発し、公開しています。基礎集計表とヒストグラムの表示、平均や分散などの代表値の計算、二変量解析（散布図/相関分析、等分散性検定、t 検定、一元配置分散分析、単回帰分析、二重クロス表、カイ二乗検定）、三変量解析（二元配置分散分析、三重クロス表）、重回帰分析、偏相関分析、ロジスティック回帰分析、因子分析、主成分分析が利用できます。
- ・JGSS オンライン分析アプリケーションは、国立情報学研究所（NII）の「JDCat 分析ツール」の環境で実行されます⁸。アプリケーションの初期起動は、以下の手順で行なってください。
- ・「JDCat 分析ツール」を利用するためには、Orthros のアカウントを事前に作る必要があります。NII が作成した以下のページを参照してアカウントを作成してください。なお、アカウントの登録には ac.jp や go.jp ドメインのメールアドレスが必要です。

「Orthros アカウントの作り方」

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=130024239>

- ・JGSSDDS のインデックスツリーから「JGSS オンライン分析アプリケーション」をクリックすると、アイテムリストに「JGSS オンライン分析アプリケーション」が表示されるので選択してください（図 7-1）。



図 7-1

⁸ JDCat 分析ツールの詳細については、<https://jdcata.jsps.go.jp/analysis.html> を参照してください。

- ・アイテムのページにある「JGSS オンライン分析アプリケーション（ベータ版） 起動リンク」をクリックしてください（図 7-2）。



図 7-2

- ・「JDCat 分析ツール」のログイン画面が表示されます（図 7-3）。所属機関欄をクリックすると表示されるプルダウンメニューから Orthros を選び、「選択」ボタンをクリックしてください。



図 7-3

- Orthros のログイン画面が表示されます。事前に作成したアカウントの ID とパスワードを記入してログインしてください（図 7-4）。

The image shows the Orthros login interface. At the top is the Orthros logo, which features a stylized white cat with pink ears and a pink collar, with the word "Orthros" in a black sans-serif font below it. Below the logo is the heading "ローカルアカウントでサインイン" (Sign in with local account). There are two input fields: the first is labeled "メールアドレス" (Email address) and the second is labeled "パスワード" (Password). Below the password field is a link that says "パスワードを忘れた場合" (If you forgot your password). A large teal button with the text "サインイン" (Sign in) is centered below the links. At the bottom, there is a link that says "アカウントがない場合 今すぐサインアップ" (If you don't have an account, sign up now).

図 7-4

- 「JDCat 分析ツール」に新しい仮想環境が作成され、「JGSS オンライン分析アプリケーション」を仮想環境内にインストールします（図 7-5）。環境の作成に数分かかるので、完了するまでしばらくお待ちください。

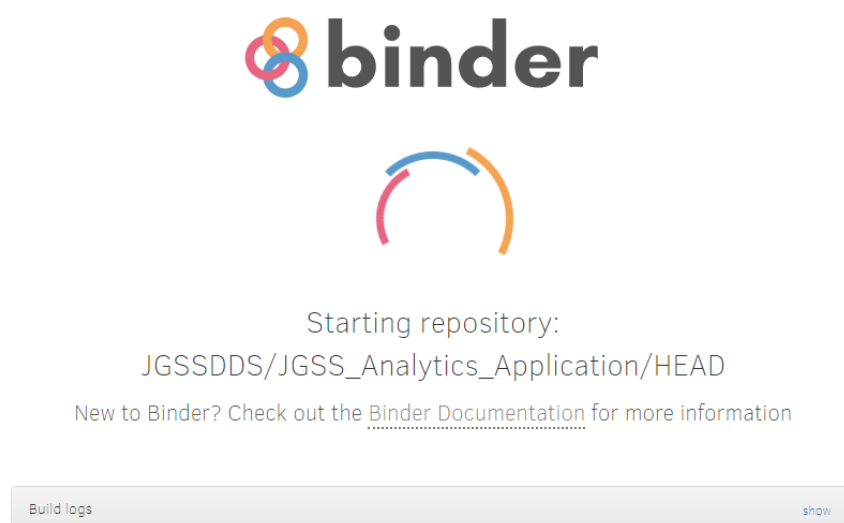


図 7-5

- ・JGSS オンライン分析アプリケーションが実行されます（図 7-6）。「Browse...」 ボタンをクリックして JGSSDDS からダウンロードしたデータを選択して読み込んでください（図 7-7）。

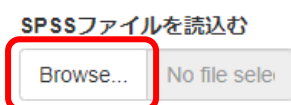
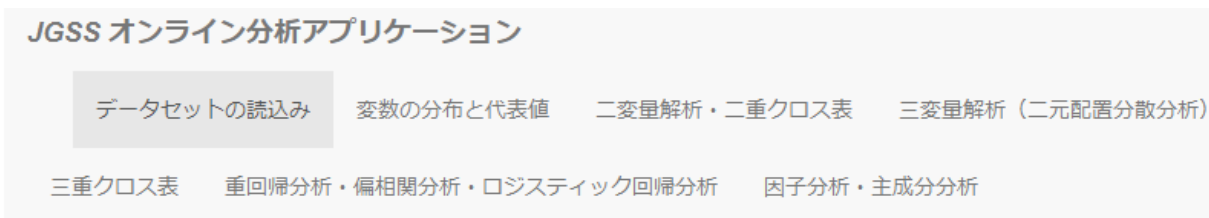


図 7-6

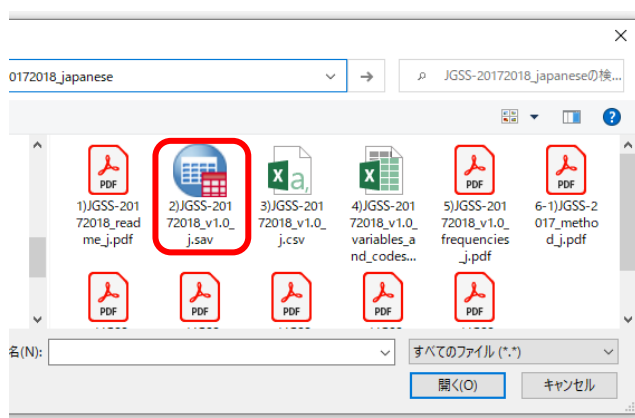


図 7-7

- ・タブ（見出し）をクリックして、分析したい変数を選択して、分析の種類を選択すると、結果が表示されます。



図 7-8

- ・「JDCat 分析ツール」に仮想環境を作成されると、次回以降の利用時には「JDCat 分析ツール (<https://jupyter.cs.rcos.nii.ac.jp>)」に再度ログインするだけで、アプリケーションを実行することができます⁹。
- ・【注意】分析アプリケーションには、フィルターの機能が付いていません。無回答などの値を分析から除外する場合は、欠損値指定の処理を行ったファイルをアップロードしてご利用ください。

⁹ JDCat 分析ツールの詳細な利用方法については、NII が作成した「JDCat 分析ツールマニュアル (<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/jdcatanalysis>)」を参照してください。

8 JGSSDDS 利用に関するお問い合わせ

- ・本利用ガイドに記載がない JGSSDDS 利用に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスまでご連絡ください。お電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

JGSSDDS 管理者

jgssdds@daishodai.ac.jp

2022 年 5 月 31 日（2024 年 12 月 12 日改訂）

『JGSS データダウンロードシステム（JGSSDDS）利用ガイド 2022 年 6 月版』

大阪商業大学 JGSS 研究センター